JVS

4in1フルHDデュアルモード
屋外用IR照明付デイ＆ナイト バレット型カメラ

取扱説明書

BQ-FH10V2812 STARVIS センサー搭載
200 万画素 1080P フル HD 4in1 電源重畳バレット型屋外用デイ＆ナイトカメラ

この度は、弊社の200万画素フルHD録画対応4in1シリーズ監視カメラをお買上げ戴き、誠にありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの説明書を必ずお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

JVS 日本映像システム株式会社

〒234-0054　神奈川県横浜市港南区港南台7-42-30 サンライズ港南台305
TEL : 045-353-9237　URL : https://www.jvs.co.jp

ver1.0

【製 品 保 証 書】		型名　BQ-FH10V2812
お客様	お名前（会社名）	ふりがな　様
	ご住所	〒
	お電話	
保証期間	本体　3年	お買上げ日　年　月　日から
販売店	住所・会社名　電話	

本書は、取扱説明書の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。※新品交換をお約束するものではございません。
保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
※本書は再発行致しませんので、紛失されないように大切に保管してください。

修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。

1. 保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。
   - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   - お買上げ後の落下、輸送等による故障及び損傷。
   - 火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷。
   - 各部の点検または定期保守に該当する費用。
   - 車両、船舶等に備品として搭載した特殊使用の場合に生じる故障及び損傷。
   - 本製品以外に故障原因がある場合、または改造を要する場合。
   - 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、または字句が書換えられた場合。
2. 修理は、すべて返品修理として実施いたします、出張修理等は別途費用が発生いたします。
3. 修理のために取外した部品は、特にお申し出が無い場合は、弊社にて引き取らせて頂きます。
4. 保証修理は製品本体のみにつき実施するもので、機器の故障による他の賠償等の責は負いません。
5. 本書は日本国内のみについて有効です。

安全上のご注意

◆ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をお読みください。
◆ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や、他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の 2 つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	誤った取扱をしたときに人が死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きい内容
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される容

🛇	絶対にしないで下さい	⚠	警告･注意	❗	必ず従って下さい。

⚠ 警　告	
🛇⚠	発火や引火の可能性のある場所に設置しないで下さい。ガスなどの充満した場所に設置すると、火災の原因となります。
🛇⚠	カメラの分解、改造は絶対に行わないで下さい。発熱して火災の原因となることがあります。
🛇⚠	濡れた手でカメラを触らないで下さい。感電の原因となることがあります。
🛇⚠	取り付けや調整の際に埃や湿気の多い場所、雨や雪が直接当たるところではしないで下さい。火災や感電の原因となります。
🛇⚠	機器内部に水が入ったりしないようにご注意下さい。火災、感電の原因となります。
🛇	雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源コネクタ等には触れないで下さい。感電の原因となります。
⚠ 注　意	
❗	本機を他の機器と接続する場合には、接続する機器の取扱説明書をお読みになり悪影響が無いことを確認してください。
❗	周囲の温度が50℃以上、または-10℃以下の場所では使用しないで下さい。画質の低下や故障の原因となります。
❗	指定された電源以外では、使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。 電源重畳モードでは、弊社製重畳電源：型式PB-109F及びPB-104Fをお使いください）

＜カメラ仕様＞

Model No.	BQ-FH10V2812
TV 信号方式	NTSC 準拠 CVBS / AHD、HD-TVI、HD-CVI 1080P 方式切換
撮像素子	1/2.8″カラー200 画素 STARVIS CMOS イメージセンサー
有効画素数	200 万画素 1945 (H) x 1097 (V)
映像出力	NTSC モード：VBS1.0Vp-p 16:9 1080P モード：1920（H ）x1080（V ）：AHD / HD-TVI / HD-CVI
水平解像度	NTSC モード：880TV 本相当（水平中心部）
最低被写体照度	カラー0.6 lx (F1.4, 50IRE) 、ナイト：IR 0 lx (AGC MAX)
レンズ	メガピクセル対応 f=2.8～12mm, F1.4 バリフォーカルレンズ 水平：97°～32°　垂直：50°～18°
絞り	シャッターアイリス AUTO
ノイズリダクション	AHD モード：3DNR
電子シャッター	AUTO/1/30 1/60 FLK 1/120 1/250 1/500 1/1K 1/2K 1/4K 1/8K 1/15K 1/30K スロー：x2 ,x4, x6, x16, x32
逆光補正	ON / OFF / BLC / HLC /　OSD により選択
Day＆Night	IR 照明付 ICR デイ＆ナイト：IR 照射距離 約 20m
ホワイトバランス	ATW / AWB / PUSH / MANUAL /　GAIN OSD により選択
WDR	DWDR ON/OFF
露光	マニュアルアイリス AUTO
同期方式	内部同期
その他の機能	プライバシーマスク / ミラー / マニュアルシャッター / DEFOG
電源電圧 / 消費電力	DC12V±10%または、電源重畳 PB-109F 及び PB-104F / max.5W
動作温度･湿度	-10°C ~ +50°C　80%以下　非結露
外形寸法 / 重量	Φ78mm x 236(D) mm
重量	約 490g

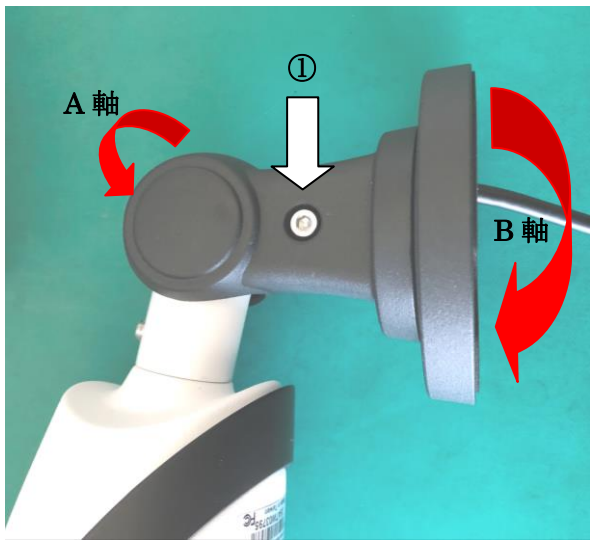
※フルHDで使用するには専用DVR JV-465-UHJ、JV-865UHJ、JV-1665UHJ が必要です。

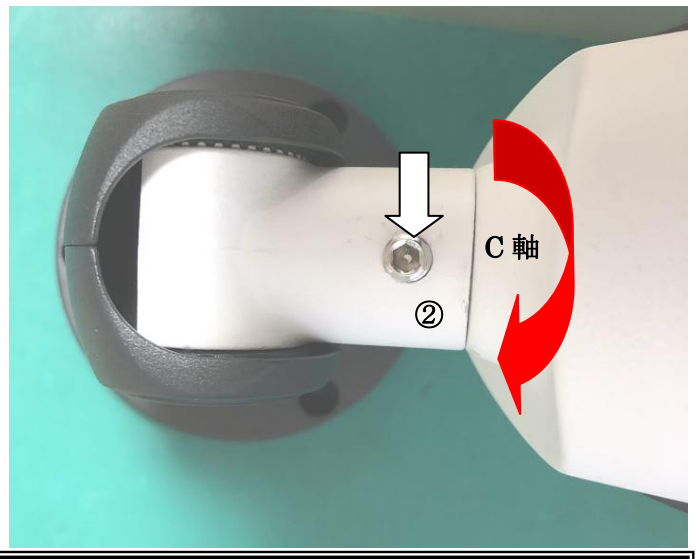
※本製品は、屋外使用を主眼とするため、被写界深度の変動による焦点移動を防ぐためにシャッターアイリス方式を採用しています。

＜カメラの設置＞

1.下記、3箇所のネジ取付穴を使用して、付属のネジ等で設置ください。

2.下記、①、②のねじを使いカメラの向きを調整します。



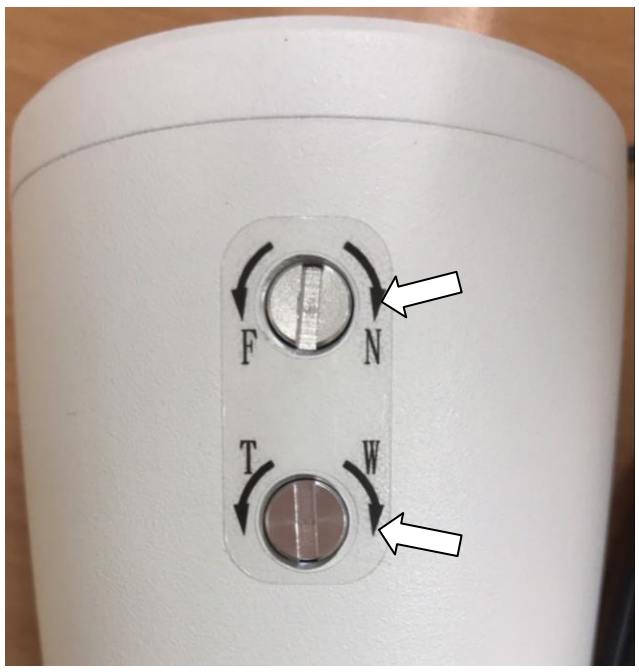


カメラの向き調整について
“①” のねじを緩めることにより A 軸と B 軸がフリーになります。
“②” のねじを緩めることにより C 軸がフリーになります。
この 3 つの軸を使ってカメラの向きを調節してください。A 軸と B 軸でカメラの向きを決めて、画像の傾きがある場合 C 軸で矯正する方法が容易な方法です。3 軸調整であらゆる方向に向けることが出来ます。

＜ズーム / フォーカスの調整＞

3.カメラ裏面に下図のようなズームとフォーカスの調整ねじがございます。

F-N表示がフォーカス、T-W表示がズーム調整になります。



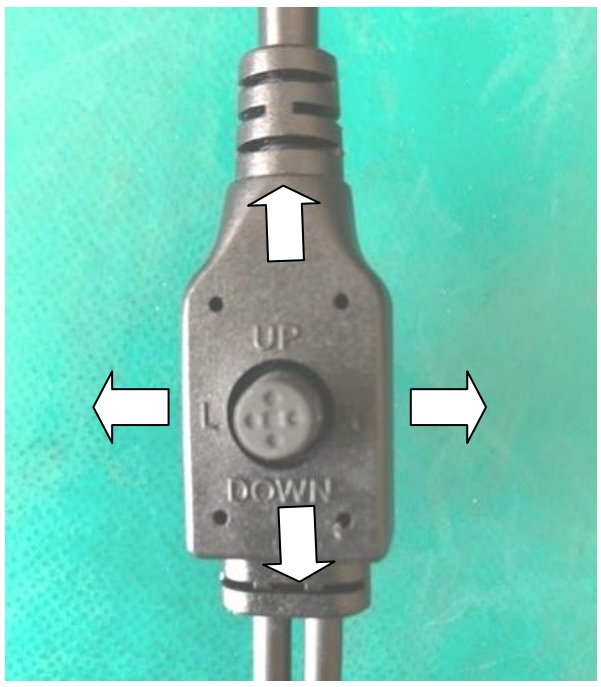
マイナスドライバーやコインなどを使用して、画面を見ながら"ゆっくり"と廻してください。

感覚的に重くなったら止めてください。**道具を使用して回すので力が入りすぎてストッパーからギアが脱落して壊れてしまいます。ゆっくりと廻すことを推奨いたします。⚠**

＜4 in 1 カメラモードの変更方法＞

4.下の写真はケーブルの途中にあるOSDスイッチです。OSDを表示して操作することに加えて、カメラのモード変更に使用します。AHD,TVI,CVI そしてCVBSのモード変更を行えます。

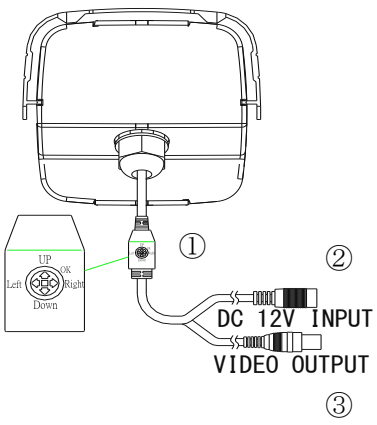
下記に示す方向に5秒間長押しすることで、表の通りモード変更が出来ます。



上：CVI
下：TVI
右：AHD
左：CVBS

※カメラのモードは、UTCを使用してOSDメニューからも変更する事が出来ます。
メニューから変更したい場合は、弊社にお問い合わせください。

＜ケーブルの接続と役割＞



① BNC 端子

・DC12V 電源モードでご使用の場合

BNC ケーブルを DVR と接続します。5C ケーブルで最長 500m、3C ケーブルで 250m 敷設できます。

・電源重畳でご使用の場合

BNC ケーブルを電源重畳電源 PB-109F、または PB-104F と接続します。

5C で最大 500m、3C で最大 250m 延長できます。

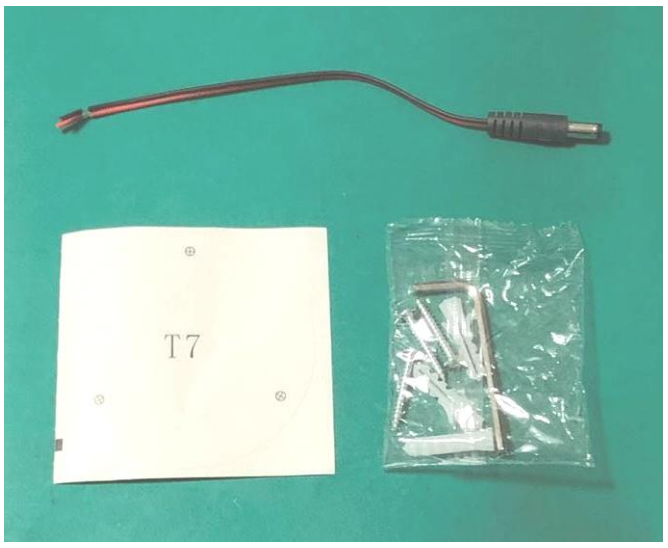
② 12V 電源コネクタ

AC アダプターや集合電源と接続しカメラに電力を供給する。

③ OSD コントロールスイッチ

スイッチ部を操作し、カメラのセッティングを行う。

＜添付品＞



（1 ）【集合電源用電源アダプター　1個
（2 ） カメラ設置用ネジ　3個
（3 ） コンクリート用プラグ　3個
（4 ） 画角調整用六角レンチ　1個
（5 ） 取り付けネジ穴用型紙　1枚
（6 ） 取扱説明書兼保証書　1枚(本紙)

＜カメラの設定＞

OSDの操作

・OSDコントロールスイッチを押します。（上図4項）
・メニューが表示されます。
・SWを上下に倒して項目を選択します。
・選択項目にリターン印がある項目は、SWを押すと次の画面に入れます。
・左右キーで数値や機能の選択、またはレベルを調整します。
・設定または調整後カーソルを下キーでEXIT(SAVE END）に移動し、センターキーで設定内容を保存できます。

IRIS：ELC (本機はシャッターアイリスを採用しております。変更しないでください。)

EXPOSURE（露出系と、カメラモードの選択）

SHUTTER：デフォルト　AUTO、マニュアルシャッターが設定できます。
AGC：オートゲインの最大ゲイン量が調整できます。
SENS-UP：スローシャッター（長時間露光）が設定できます。
BRIGHTNESS：画面の明るさが調整できます。
DEFOG：霧の軽減モードが設定できます。

BACK LIGHT（逆光補正）

BLC：逆光補正が設定できます。
HLC：ハイライト(白系)に黒マスクをかける設定ができます。
WDR：ワイドダイナミックモードが設定できます。

COLOR：（カラー＆ホワイトバランス）

AWB：AUTO デフォルト推奨
SET(ワンプッシュ) / MANUALの選択が出来ます。
COLOR GAIN：色の濃さなどを調整できます。

DAY & NIGHT：（デイナイト系）I

本機のデフォルトは "EXTERN" です。変更しないでください。
切換えのディレイ時間やモノクロ時のバースト信号の有無が設定できます。

DNR：3次元DNR をOFF / LOW / MID / HIGH から設定できます。
※3 DNRは、1080Pモードのみご使用になれます。

IMAGE（画像調整メニュー）

SHARPNESS：エッジ強調等を調整できます。
GAMMA：ガンマ補正 0.45 / 0.55 / 0.65 / 0.75 の補正値を選択できます。
MIRROR / FLIP：左右/上下反転を設定できます。
D-ZOOM：デジタルズーム 1倍～16倍の間で設定できます。
DEFOG：霧の軽減モードが選択できます。
PRIVACY：プライバシーマスクを設定できます。
LANGUAGE：OSDメニューの表示言語を設定できます。（日本語はありません。）
DFECT：画素欠の補正を行うことができます。
RS485：本機では、RS485通信はできません。

MOTION：OFF/ON モーションディテクトが設定できます。

SYSTEM（システム設定メニュー）

COM：RS485のID及び、通信設定ができます。
OUTPUT：1080/720の設定等が出来ます。

LANGUAGE：OSDメニューの言語を設定できます。
CAM TITLE：画面にタイトルを挿入できます。

RESET：設定を工場出荷時に戻します

EXIT（終了メニュー）設定完了後EXITに入って下さい。

⚠ ※最大5C-2Vで500m接続により、カメラは動作いたしますが、画像の劣化が発生します。
画質劣化を考慮した場合、ケーブル長300m以下でのご使用を推奨いたします。
（5C-2Vまたは、5C-FB使用時）

※ご注意 ⚠

電源の誤配線、逆接続は感電や発火、または故障につながりますので絶対に行わないでください。
また設置の際は、必ず電源を切って作業を行ってください。故障や事故の原因となります。
ケーブル長が 500mを超えた場合、または種類が適切でない場合、正常に動作いたしません